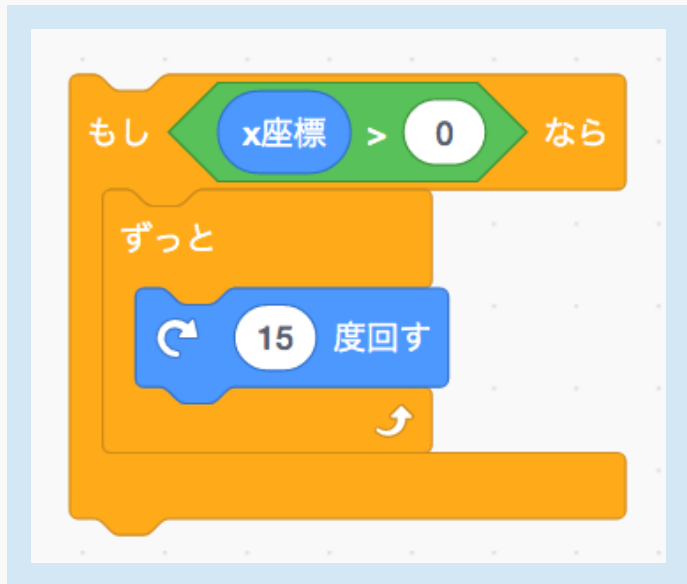


「条件を満たしたときにループさせよう」

◆解答例



◆解説

もし なら ブロックは ずっと などのループ処理を行うブロックと組み合わせることができます。

今回のプログラムはスプライトのx座標が0より大きいのであれば、ずっと15度ずつスプライトを回転させ続けるというものです。

もし なら で条件を「x座標が0より大きいこと」と定義して、条件を満たした場合に行う処理を ずっと で囲うことで、条件を満たした場合、ループを行うプログラムが完成します。

スプライトをマウスで移動させて、座標を変えてながら実行することで動作するか、しないかを実際に確認してみてください。